

平成23年3月28日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社宮崎の「SMB C環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、株式会社宮崎（代表取締役社長：梅田 慎吾）の発行する「SMB C環境配慮評価私募債」を買受け致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況の評価し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する私募債です。

今回対象となった、株式会社宮崎に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境ビジネスと環境コミュニケーション」「環境負荷の把握の状況」の面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境取り組みを実施されているとの評価となりました。

特に、①本業とされている古紙の回収・卸業務において、古紙の排出元である企業や家庭から直接引き取るルートを独自に開拓されて回収量を拡大される中で、新聞販売店からの協力を得て家庭毎に回収する仕組みを確立されるなど新しい仕組みに次々に取り組みされてきた点、②古紙の回収・卸において使用されている輸送車全車にGPSを搭載し、燃費のデータの管理に取り組まれている点等が評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価私募債」により、環境配慮を進める企業の取り組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動を支援して参ります。



東京支店・  
新木場リサイクルセンター



本社



中川リサイクルセンター

以 上